

小学校と保育園・幼稚園との交流会の取組

コロナ禍には交流したくてもできないもどかしさの中、空白期間が長くなってしまいました。コロナが落ち着いたころに小学校と保育園・幼稚園をリモートでつないで小学校の様子を伝える交流を行ったところや1年生からの手紙や学校紹介の壁新聞など接触しない工夫をしながら、少しずつ交流を再開した小学校や保育園・幼稚園もありました。

現在、交流活動が多くの学校で行われているという話が聞かれます。今号は幼児教育センターで小学校支援をしていく中で小学校と保育園・幼稚園の交流活動の様子をお知らせしたいと思います。

☆ 交流に至るまで・・・



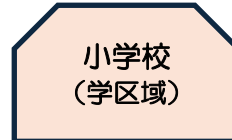
幼稚園
保育園

①アプローチ

交流したい



②公開授業・行事招待



小学校
(学区域)

来てください

保幼小連携合同研修会などで情報を交換して、その後に連絡を取り合い交流につなげたという小学校、保育園、幼稚園もありました。

☆ 交流の様子・・・小学校によっていろいろな方法で交流活動をしています。(1年生が考えて企画します)

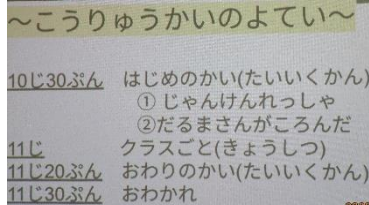
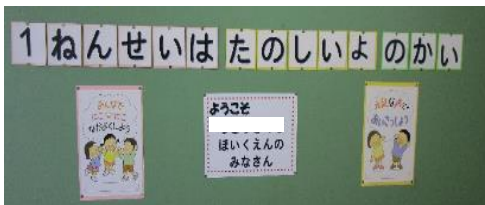
学芸会・作品展に招待

鬼遊びやゲームなど一緒に遊ぶ

季節の物を使ったお店屋さんやゲーム屋さん招待

1年生の授業中に後ろから授業の様子を見たり、使っている学習用具を触らせてもらったり、授業と一緒に参加して△□などの色板で形作りを体験させてもらう交流活動もあります。

小学校の校庭や校内を歩いて様子を見るだけでも目をキラキラさせて、小学校への期待が膨らんでいく様子がありました。



・小学校体験をしてもらおうとランドセル体験コーナー、勉強体験コーナー（字を書く）、絵本の読み聞かせコーナー、給食紹介コーナーなどいろいろと工夫をして交流会の準備をしています。

ランドセル体験コーナー



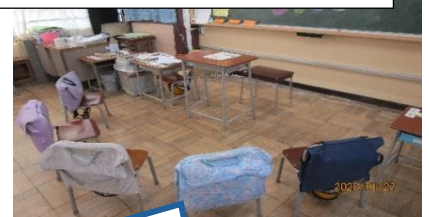
ランドセルを背負わせてもらい黄色い帽子をかぶり1年生気分を味わいます。

勉強体験コーナー



ひらがなや数字を1年生に教えてもらいながら真似て書くコーナーです。

絵本の読み聞かせコーナー



1年生からおすすめの絵本の紹介があり、読み聞かせもしてくれます。

☆ 大人の交流活動

以前から交流のある小学校と保育園・幼稚園は、小学校の先生が保育園・幼稚園に行き、こどもたちと一緒に生活して、着替え、物の管理・始末の仕方、遊びの中での友達とのコミュニケーションやトラブルの様子などを直接見る経験をしたことで、就学時に必要な支援の参考になったという話が聞かれました。

小学校と保育園・幼稚園ではなかなか時間や状況が違う中、こどもだけではなく大人同士の交流でお互いの様子を知ることとも幼児期の教育と小学校教育を円滑に接続していくために重要なことだと思います。